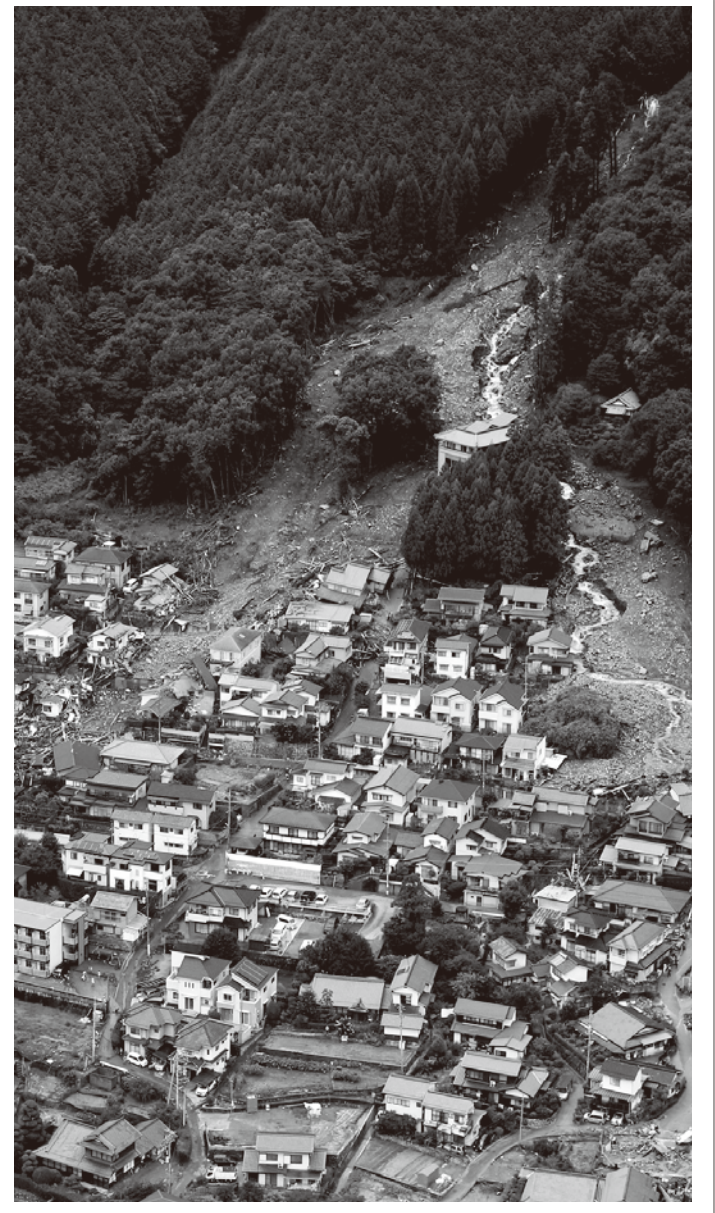
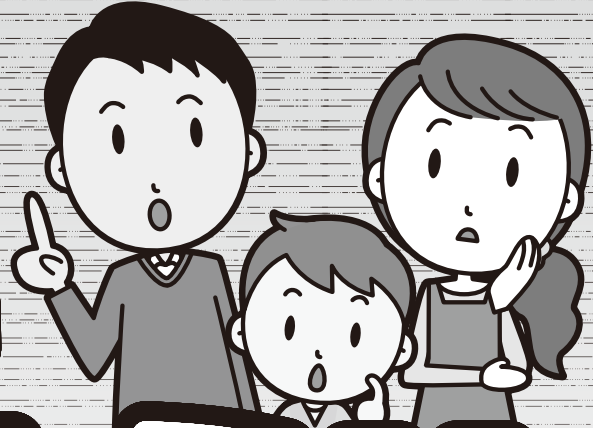


# 土砂災害について考えよう!!



死者74名、家屋被害 全半壊255戸、一部損壊174の被害が発生した広島土砂災害(平成26年8月) (写真提供:共同通信社)

日本は地形的に急峻な山地が多く、また、気候的にも降水量が多く、さらに地震や火山活動が活発なことから、毎年1000件近くの土砂災害が発生しています。そこで国土交通省と各都道府県では、毎年6月を「土砂災害防止月間」として、土砂災害の防止と被害の軽減をはかるため各種活動を実施しています。

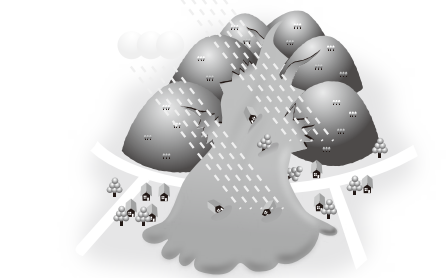
平成26年は8月20日に、広島県広島市緑井・八木区の土砂災害が、9月27日には木曾御岳山の噴火が発生するなど、記憶にのこる災害が発生しました。

最近では台風の巨大化、局地的な集中豪雨の発生が頻繁になり、さらに東日本大震災以降、地震や火山活動が活発になってきています。こうしたことから土砂災害は、いつ発生するのかわかりません。土砂災害についてこの機会に学び、土砂災害に備えましょう。

## ～6月は土砂災害防止月間～

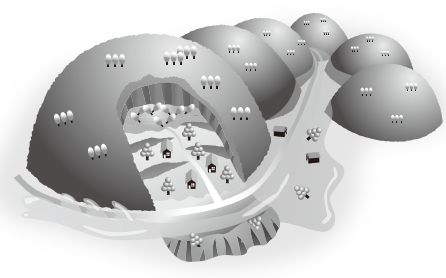
### 土砂災害を知ろう

土砂災害は大雨や地震などで山肌や崖が崩れたり、土砂や石が混じった土石流などにより、人命や財産が脅かされる自然災害です。大きく分けて次の3種類があります。



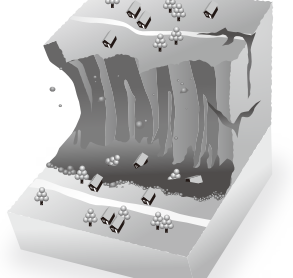
#### 土石流

地震や大雨によって、山腹や川底の石や土砂が一気に押し出される現象。スピード、破壊力が大きく、一瞬で人や建物などを飲み込みます。



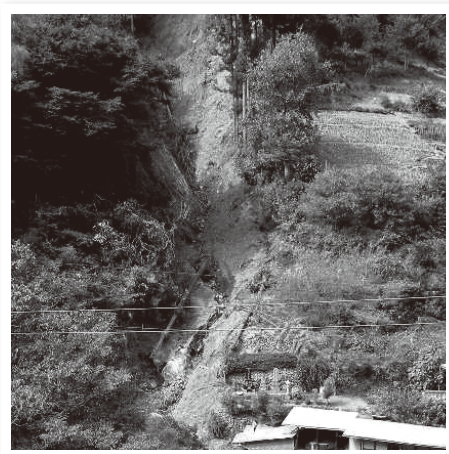
#### 地すべり

雨や地下水が滑りやすい地層にしみこみ、ゆっくりと下方へ移動する現象。広い範囲で移動することもあり、大きな被害になることもあります。



#### がけ崩れ

急な斜面が雨や地震などで弱くなり、崩れ落ちる現象。突然起こるため逃げ遅れる人も多く、人命を多く奪うこともあります。



平成19年9月、台風9号による土砂災害(群馬県南西部)

#### 群馬県内での土砂災害

群馬県では、大きな被害を出した土砂災害が何度も発生しています。1783年(天明3年)の浅間山の噴火では群馬県下で1400名を越す犠牲者が出ました。また、利根川本流に大量の土砂が流出し、天明の水害を引き起こす要因にもなりました。1910年(明治43年)の台風で284名、1935年(昭和10年)台風(通称 烏川災害)では218名、1947年(昭和22年)カスリーン台風では592名と多くの犠牲者を出しました。近年でも昭和57年8月の台風10号による高崎市(旧榛名町)の土砂災害や、藤岡市譲原地区の地すべり、さらに、平成19年台風9号の影響で県南西部で発生した土砂災害など、数多くの土砂災害が発生しています。

また、火山活動が活発化している地域もあります。皆さんの住んでいる近くでも土砂災害が発生したり、発生する危険性があります。土砂災害警戒区域や土砂災害危険箇所の確認をしておきましょう。

#### 群馬県民の安全を守る砂防事務所の取り組み

国土交通省や群馬県などが中心となって、土砂災害から人命と財産を守るため、さまざまな事業を行っています。

##### 利根川水系砂防事務所の砂防公開講座

地域や住民の暮らしを守る砂防事業を肌で感じ、知識と理解を深め、防災について学ぶ「砂防公開講座」を開催しています。座学と現場見学による、楽しく学ぶ講座です。受講生を募集する際はHPに掲載します。



●室内講義の様子



●榛川上流砂防堰堤(登録有形文化財)の見学

##### 渡良瀬川河川事務所の砂防施設

群馬県桐生市の山田川流域においては、近年、多発する局地的な集中豪雨による土石流災害が懸念されます。このため、「砂防えん堤」を整備し、下流の人家や県道の保全を図ります。



●日暮沢砂防えん堤(高さ14m、幅64m)

### 土砂災害から身を守る 3つのポイント

台風や大雨情報が出たら土砂災害に注意しよう



#### ① 台風が来る前に

お住まいの場所が「土砂災害危険箇所」かどうか確認しましょう。

土砂災害が発生した6割は「土砂災害危険箇所」で発生しています。

- 群馬県の災害情報「マッピングぐんま」のホームページ  
<http://mapping-gunma.pref.gunma.jp/pref-gunma/top/>
- 国土交通省ハザードマップポータルサイト  
<http://disaportal.gsi.go.jp/>

などで、確認してみましょう。または、お住まいの市町村役場にお問合せください。  
※ただし、土砂災害は、土砂災害危険箇所以外でも発生します。

#### ② 雨が降り始めたら

土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意しましょう。

大雨による土砂災害発生危険度が高まった時には「土砂災害警戒情報」が発表されます。雨が降りだしたら、雨雲の動きと土砂災害警戒情報に注意しましょう。

- 気象庁のホームページ  
<http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>
- 国土交通省砂防部のホームページ  
<http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/index.html>
- 前橋地方気象台のホームページ  
<http://www.jma-net.go.jp/maebashi/>
- 群馬県土砂災害警戒情報  
<http://www.dosya-keikai-gunma.jp/cgi-bin/top.cgi>

※自治体によっては携帯電話等自動的に土砂災害警戒情報を連絡するサービスもあります。

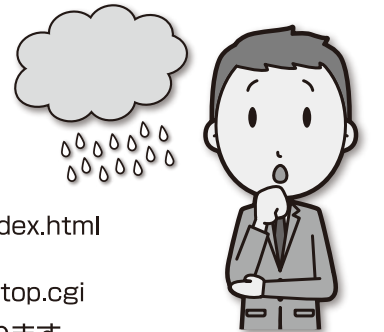


●高崎市榛山地区社町地区避難訓練(H26)の様子

#### ③ 豪雨になる前に

土砂災害警戒情報が発表されたら早めに避難しましょう。

土砂災害警戒情報は、土砂災害発生危険度が高まったときに都道府県と気象庁が共同で発表します。この発表を参考に市町村は避難勧告等を発表します。大雨が降り、土砂災害警戒情報や避難勧告等が発表された地区にお住まいの方は早めに安全な避難所に避難しましょう。特に、がけの下や渓流沿いなどにお住まいの方は、避難が可能なうちに避難しましょう。なお、豪雨や夜間などで避難所への避難が困難な場合は、近くの頑丈な建物の2階以上に、また、自宅から出られないときは、家の中のがけから離れた部屋や2階など、少しでも安全な場所に移動しましょう。



◎土砂災害に関するお問い合わせは...

#### 群馬県 県土整備部砂防課

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1  
TEL 027-226-3631 <http://www.pref.gunma.jp/06/h0110019.html>

◎

#### 国土交通省 関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所

〒326-0822 栃木県足利市田中町661-3  
TEL 0284-73-5559 <http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

◎この広告に関するお問い合わせは...

#### 国土交通省 関東地方整備局 利根川水系砂防事務所

〒377-8566 群馬県渋川市渋川1121-1  
TEL 0279-22-4177 <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/>